

施策番号	1503						
施策名	関係者の連携・協働の推進						
概要	住民と公共的団体・専門機関、行政が連携・協働し、地域福祉活動の活性化を図るとともに、だれもが住み慣れた地域でくらし続けることができるよう、住民の権利保障・擁護のしくみづくりを推進する。						
担当局・部室	保健福祉局・生活福祉部		共管局・部室				
上位政策	15 地域福祉						
施策に関係する主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針						

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	23年度	24年度	25年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)契約件数(件)	a	a	502	530	502	105.6%	a	1.00
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	25年度回答						
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1 地域において福祉にかかわる民生委員などのボランティアのひとびとが活発に活動している。	43 8.5%	133 26.4%	205 40.8%	92 18.3%	30 6.0%	503	c
2 -							-
3 -							-
4 -							-
5 -							-
	市民生活実感調査総合評価						c



- そう思う
- どちらかと言うとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言うとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている								
	重み付け	□ 客観指標	a	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	c	24 年度	B		
(重み付けの理由)	広く一般の市民の方の実感として福祉ニーズに対応できている地域づくりを施策目的としていることから、市民生活実感調査を重視する。								
(原因分析)	<ul style="list-style-type: none"> ・客観評価では、事業執行体制の強化と共に制度周知が図られたことから、日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の利用者が着実に増加してきた結果、a評価となった。 ・市民生活実感調査では、福祉に関わる地域のボランティアの活動の進展について、4割を超える市民がどちらとも言えないと回答し、c評価となっており、民生委員の活動等に対する关心と理解を広げる必要がある。 								

今後の方針性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		25年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		24年度 決算額	25年度 予算額		
1	日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）	104,009	118,488	良い	保健福祉局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方針性＞

- ・日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の利用件数は増加しているが、待機者も多く、まだ十分に複雑化・多様化している福祉ニーズに対応している状況とは言えないため、福祉を必要としている方のニーズに合わせた福祉サービスの提供ができるよう、地域福祉の推進に取り組んでいく。

施策名	1503	関係者の連携・協働の推進																																			
指標名	日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）契約件数(件)																																				
担当課	地域福祉課	連絡先	251-1175																																		
<p>1 指標の説明 認知症高齢者、知的障害者や精神障害のあるひとなど、判断力が不十分なために福祉サービスを十分に利用できないひとなどを援助する日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の契約件数</p>																																					
<p>2 指標の意味 判断力が不十分な方に対する地域福祉サービスの充実度を示す指標</p>		<p>3 算出方法・出典等 算出方法：助成団体全数調査 出典：事業担当課調べ</p>																																			
<p>4 数値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">前回数値</th> <th rowspan="2">推移</th> <th colspan="2">目標値</th> </tr> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>数値</th> <th>根拠</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td>502</td> <td>530</td> <td>28件増</td> <td>502</td> <td>過去最高値 105.6%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全国順位</th> <th colspan="3">中長期目標</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>数値</th> <th>目標年次</th> <th>達成度</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>地域福祉権利擁護事業を「日常生活自立支援事業」へ名称変更したため、指標名も同様に変更した。</td> </tr> </tbody> </table>						前回数値		推移	目標値		23年度	24年度	数値	根拠	達成度	数値	502	530	28件増	502	過去最高値 105.6%		全国順位	中長期目標			備考	数値	目標年次	達成度	根拠	数値					地域福祉権利擁護事業を「日常生活自立支援事業」へ名称変更したため、指標名も同様に変更した。
	前回数値		推移	目標値																																	
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度																															
数値	502	530	28件増	502	過去最高値 105.6%																																
	全国順位	中長期目標			備考																																
		数値	目標年次	達成度		根拠																															
数値					地域福祉権利擁護事業を「日常生活自立支援事業」へ名称変更したため、指標名も同様に変更した。																																
<p>5 評価基準</p> <p>最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値と上中間（最高値と平均値の中間）との間 c：上中間地と平均値の間 d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間 e：下中間以下</p>		<p>6 基準説明 当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：502件（平成23年度） 平均値：411件 最低値：321件（平成19年度）</p>																																			
<p>7 評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>23</th> <th>24</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>a</td> <td>a</td> </tr> </tbody> </table>					23	24	25	a	a	a																											
23	24	25																																			
a	a	a																																			